

お知らせ

令和4年 7月14日

情報提供先 : 島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

尾原ダムで「アオコ」が発生しました

～ 「アオコ」の原因種である藍藻^{らんそう}(アファニゾメノン)を確認 ～

令和4年7月12日(火)9:00頃、尾原ダム湖の巡視中に湖面全域(八代川合流部より下流)が緑色に変色していることが確認(レベル2)されたため、同日採水し、顕微鏡により観察した結果、「アオコ」の原因種である藍藻^{らんそう}(アファニゾメノン)が確認されました。

なお、現時点で、尾原ダム湖内および下流において、異臭、魚のへい死、取水への影響は確認されておりません。

今後も引き続き貯水池を巡視し、「アオコ」の状況を監視します。

また、今後のアオコに関する情報は、下記のウェブサイトでお知らせします。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

ウェブサイトURL <https://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/index.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

(技術)副所長

ひらい まさゆき
平井 雅之

尾原ダム管理支所長

かわぐち ゆきひろ
河口 幸広

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-48-0780 (尾原ダム管理支所)

尾原ダム 「アオコ」発生状況

日時 : 令和 4年 7月 12日 (火) 9:00頃

場所 : 尾原ダム湖内全域(八代川合流部より下流)

近景



らんそう

藍藻(アフアニゾメノン)

※ 今回確認された顕微鏡写真



【尾原ダム】「アオコ」発生状況

令和4年7月12日 09時00分 現在

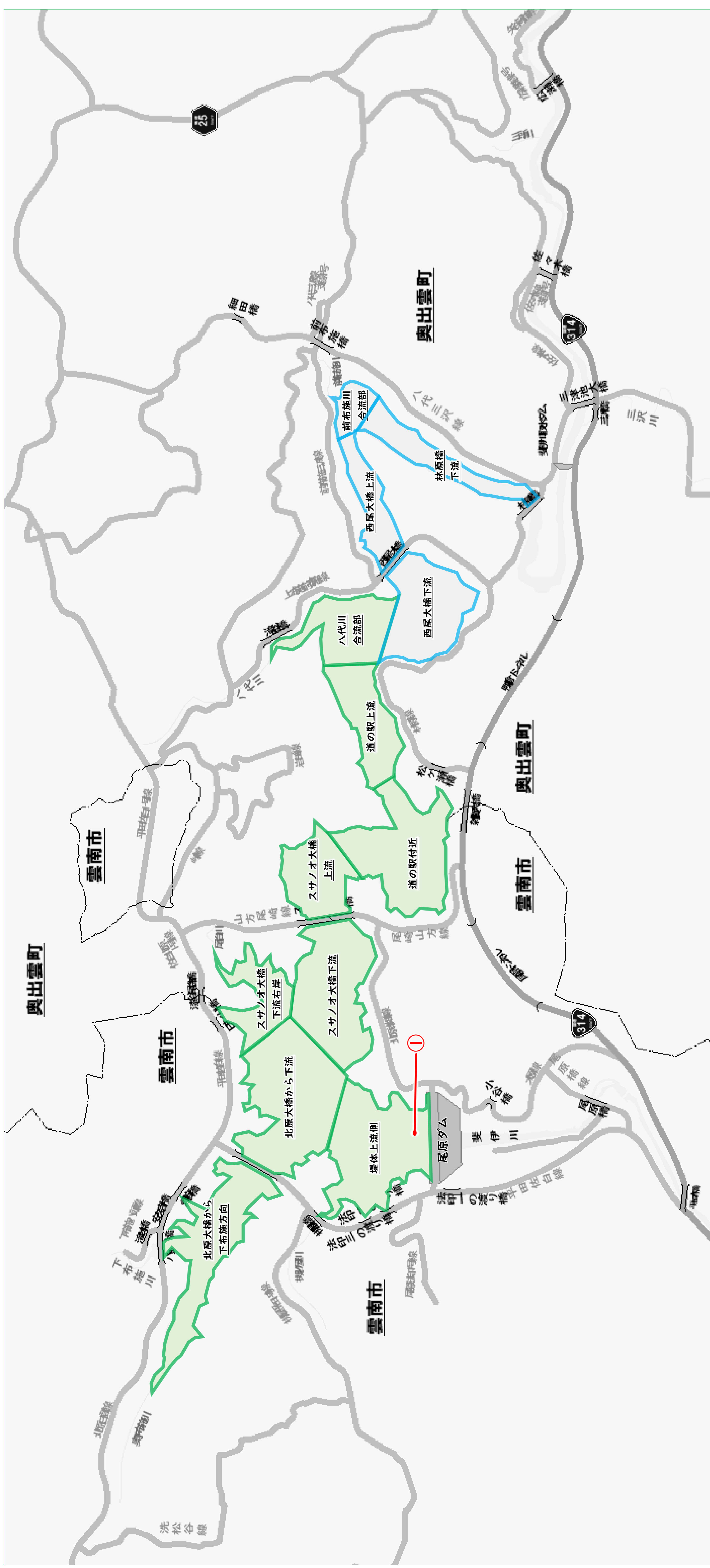



写真	②	③	④	⑤	⑥
<p>①</p>  <p>【ダム堤体付近】 レベル2 湖面全域(八代川合流部より下流)</p>					
<p>凡例 (アオコレベル)</p> <p>レベル0 レベル1 レベル2 レベル3 レベル4 レベル5 レベル6 </p>	<p>※ 貯水池周辺の巡視は平日に実施</p>				

	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」